

令和8年度当初予算概要

R⑦は、令和7年度当初予算の額

1 予算規模

一般会計予算	8,889億 1,000万円	対R⑦比 +6.1%
		(R⑦ 8,379億 8,900万円)
うち 令和6年能登半島地震及び令和6年奥能登豪雨への対応		
(第1次2月補正分を含めた場合)	2,786億 4,871万円	
	(2,956億 4,603万円)	

(参考)令和6年能登半島地震及び令和6年奥能登豪雨への対応の累計(第1次2月補正分を含めた場合)
1兆3,930億 6,065万円

2 歳出

(1) 職員費	1,453億 7,525万円	対R⑦比 +8.9%
		(R⑦ 1,335億 2,114万円)
うち 給与等	1,344億 447万円	対R⑦比 +5.8%
うち 退職手当	109億 7,078万円	対R⑦比 +68.2%
		(R⑦ 65億 2,120万円)
(2) 投資的経費	2,825億 7,189万円	対R⑦比 △1.4%
〔 地震・豪雨分	2,078億 7,427万円	(R⑦ 2,865億 9,805万円)
うち 補助・直轄事業	513億 5,981万円	対R⑦比 △33.1%
		(R⑦ 767億 4,398万円)
うち 一般単独事業	293億 4,766万円	対R⑦比 △0.7%
		(R⑦ 295億 5,482万円)
うち 災害復旧事業	1,942億 5,091万円	対R⑦比 +13.1%
		(R⑦ 1,717億 9,991万円)
(3) 一般行政経費	3,730億 3,388万円	対R⑦比 +12.0%
〔 地震・豪雨分	689億 7,019万円	(R⑦ 3,329億 5,585万円)
うち 社会保障関係経費	785億 2,899万円	対R⑦比 +1.8%
		(R⑦ 771億 6,510万円)
(4) 公債費	860億 514万円	対R⑦比 +3.5%
		(R⑦ 830億 9,013万円)

3 歳入

(1) 実質県税	2,256億円	対R⑦比 +6.4% (R⑦ 2,120億円) (増減 136億円)
(主な内訳)		
個人県民税 (均等割・所得割)	455億円	対R⑦比 +5.8% (R⑦ 430億円) (増減 25億円)
法人関係税 (法人事業税、法人県民税、特別法人事業譲与税)	760億円	対R⑦比 +12.4% (R⑦ 676億円) (増減 84億円)
地方消費税(清算後)	690億円	対R⑦比 +12.6% (R⑦ 613億円) (増減 77億円)
(参考) 実質県税 = (A)+(B)-(C)+(D)		
(県税) (A)	1,786億円	(R⑦ 1,685億円)
(地方消費税清算金) (B)	690億円	(R⑦ 613億円)
(他都道府県からの歳入)		
(地方消費税清算金) (C)	470億円	(R⑦ 406億円)
(他都道府県への歳出)		
特別法人事業譲与税 (D)	250億円	(R⑦ 228億円)
(2) 地方特例交付金	77億 6,900万円	対R⑦比 +1009.9% (R⑦ 7億円)
(3) 実質交付税	1,361億 8,000万円	対R⑦比 △1.5% (R⑦ 1,382億 3,000万円) 対R⑦比 —
臨時財政対策債	—	
(4) 国庫支出金	2,526億 3,082万円	対R⑦比 +25.2% (R⑦ 2,018億 4,148万円)
(5) 県債	738億 4,600万円	対R⑦比 △36.6% (R⑦ 1,163億 9,900万円) 対R⑦比 —
臨時財政対策債	—	
(6) 財政調整基金	25億円	対R⑦比 — (R⑦ 25億円)
		R⑧未残高見込 114億円 (地震前の残高 144億円)
(7) その他		
うち 能登復興応援基金	168億 8,978万円	対R⑦比 +3974.1% (R⑦ 4億 2,500万円)
うち 能登半島地震復興基金	90億 6,813万円	対R⑦比 △51.8% (R⑦ 188億 2,816万円)